

対象	中学校以上
教科	国語科
該当 単元	中学 1 年以上 読解力を付ける
教科書	
掲載日	2019. 7. 8. 朝刊 12 版 1 面

スイス初 ハイジ展

里帰りはなぜ今までなかったの？

日本のテレビアニメ「アルプスの少女ハイジ」の展覧会が十七日、スイス国立博物館（チューリヒ）で始まる。欧州をはじめ世界中で愛される名作だが、原作の舞台となったスイスではなぜ放映されなかったことがなく、公式で紹介されるのは初めて。（谷口大河）

教えておじいさん

「ハイジ」は、NHK連続テレビ小説「なつぞら」でも描かれるアニメーションの勃興期に、宮崎駿さん（中心）、後にスタジオジブリで活躍するクリエーターらが制作。日本のアニメでは初めて海外で本格的な「ロケハン」を行い、物語の舞台であるスイスの雄大な自然や欧州の食文化を描き

も多いという。展覧会は長年「ハイジ」に関心を持ち続けてきたチユーリヒ大のハンス・ビヤーン・トムセン教授（63）が企画した。アニメは、スイス、ドイツ、イタリアなど欧州各国で放映され、人気を博した。自国のオリジナル作品だと思いつく「ハイジ」を知るべきだと「ハイジ」を知るべきだと思つ」と説明する。

スイスでもキャラクターは知られ、外国人観光客を呼び込むイメージとして人気がある。だが作中で強調される牧歌的な風景や、文明的なドイツとの対比が敬遠されたのか、これまでスイスの放送局が放映したことはない。

トムセン教授は約三十年前から、多くの外国人が「ハイジ」というフィルタを通してスイスに触れていることに着目。数年前から研究者や当時の制作陣と展示会の企画に取り組んできた。「スイス人こそが「ハイジ」を知るべきだと参加する。



小田部羊一さんがポスター用に描き下ろしたハイジの絵＝スイス国立博物館提供



テレビ初放映から45周年
アルプスの少女ハイジ
原作の著者は、スイスの児童文学作家ヨハンナ・シュペーリ。アルムの山で暮らす活発な少女ハイジを主人公に、祖父のアルムおんじや友人のクララとの交流を描く。テレビアニメは全52話、制作はスイヨ映像。

問1：次の漢字の読みをひらがなで書きましょう。

- ① 勃興期 () ② 凝縮 ()

問2：ロケハンの意味を国語辞典で調べましょう。

()

問3：「アルプスの少女ハイジ」がスイスで放映されなかった理由を考えましょう。

作中で強調される () な風景と () なドイツとの対比が敬遠されたから。